

MDP

JAPAN FOOTBALL LEAGUE 2024
VEERTIEN MIE OFFICIAL MATCH DAY PROGRAM



VEERTIEN MIE

MORI
KENTA
2024



10.13 SUN
13:00
KICK OFF

三重県民応援DAY
VS ブリオベッカ浦安
第26回 日本フットボールリーグ 第24節



MATCH DAY PARTNER

明治安田

TODAY'S MATCH



ヴィアティン三重

現在の順位
6 勝点 **35**

10月6日 △0-0
沖縄SV戦

第24節 13:00 KICK OFF



ブリオベッカ浦安

現在の順位
11 勝点 **31**

10月6日 △2-2
ラインメール青森戦

前節のスターティングメンバー

※実際のフォーメーションとは異なる場合がございます。

2024 VEERTIEN MIE PLAYERS ヴィアティン三重 メンバー紹介

※2024年10月11日時点

(上から氏名・出身地・生年月日・前所属)

 GK 1 森 建太 愛知県 1994/6/15 MIOびわこ滋賀	 DF 2 谷奥 健四郎 三重県 1992/5/28 ブラウブリッツ秋田	 DF 3 伊従 啓太郎 神奈川県 1999/7/2 カマタマーレ讃岐	 DF 4 饗庭 瑞生 和歌山県 1997/5/3 ヴァンラーレ八戸	 MF 5 菅野 哲也 千葉県 1989/8/30 奈良クラブ
 MF 7 森主 麗司 静岡県 1996/9/25 VONDS市原FC	 FW 9 大竹 将吾 富山県 2000/2/27 青山学院大学	 FW 10 田村 翔太 愛知県 1995/2/4 鈴鹿ポイントゲッターズ	 FW 11 木戸 皓貴 熊本県 1995/6/28 ラインメール青森	 GK 12 折口 輝樹 愛知県 2001/5/21 富士大学
 MF 13 安西 海斗 埼玉県 1998/2/19 VONDS市原FC	 MF 16 稲福 卓 長野県 2002/5/2 松本山雅FC (育成型期限付き)	 DF 17 野垣内 俊 三重県 1986/9/11 ヴァンラーレ八戸	 MF 18 大橋 尚志 茨城県 1996/12/1 大宮アルディージャ	 DF 19 児玉 慎太郎 山口県 1998/6/25 FCティアモ枚方
 MF 20 金 成純 愛知県 1995/12/31 奈良クラブ	 GK 21 松本 龍典 神奈川県 2000/1/25 ウェルスバ大分	 FW 22 上野 瑤介 栃木県 1998/10/9 テゲバジャーロ宮崎 (期限付き)	 MF 23 青木 駿汰 北海道 2000/11/2 ラインメール青森	 DF 24 池田 直樹 東京都 1994/12/10 東京武蔵野シティFC
 DF 25 藤澤 典隆 三重県 1988/8/23 沖縄SV	 MF 26 青木 峻 東京都 1998/4/14 ジョイフル本田つくばFC	 MF 27 楠本 羽翼 三重県 2000/12/17 FC岐阜 (期限付き)	 MF 28 野口 竜彦 大阪府 1997/11/20 カターレ富山	 FW 29 加倉 広海 福岡県 1992/12/22 FCティアモ枚方
 DF 30 篠原 弘次郎 佐賀県 1991/7/20 VONDS市原FC	 MF 35 寺尾 憲祐 三重県 1998/10/27 FCマルヤス岡崎	 MF 37 桑島 良汰 和歌山県 1992/9/5 奈良クラブ (期限付き)	 DF 40 鈴木 海仁 愛知県 2000/7/13 四日市大学	 FW 41 梁 賢柱 埼玉県 1998/5/31 東京武蔵野ユナイテッドFC
 MF 47 荒川 永遠 大阪府 2003/8/29 モンテディオ山形 (育成型期限付き)	 DF 66 上田 駿斗 兵庫県 1998/4/14 鈴鹿ポイントゲッターズ	 FW 75 山内 寛史 埼玉県 1995/2/9 FC岐阜 (期限付き)		

2024 VEERTIEN MIE STAFF ヴィアティン三重 スタッフ紹介

間瀬 秀一 監督 三重県 1973/10/22	柿沼 昭宏 コーチ 東京都 1981/7/6	郡司 航太 コーチ兼分析官 茨城県 1991/8/18	岸上 和樹 GKコーチ 大阪府 1991/12/24	安部 穩 アスレティックトレーナー 三重県 1989/9/12	望月 大史 主務 愛知県 1999/8/2
--------------------------------------	-------------------------------------	--	---	--	------------------------------------

最後の1秒まで。

6位のヴィアティン三重は現在 勝ち点35。首位の高知は48、2位の栃木は47とその差はジワジワと開いてきており、昇格に向けて厳しい状況には間違いない。メンバーを大きく変えて挑んだ前節の沖縄SV戦は、得点は奪えなかったが守備は大きく崩れず、確実にポジティブな面もある。その中で迎え撃つ今節のプリオベッカ浦安は、夏場の5連勝などもあり上位に浮上したが、ここ3試合は勝利から遠ざかっている。残り7試合のうちホームゲームは4試合。ホームの熱い声援の中、ドラマは最後に訪れることもある。最後の1秒まで、熱い声援・手拍子を選手に届けよう。

AWAY PLAYERS

アウェイチームメンバー紹介

BRIOBECCA URAYASU



設立は1989年で今年35年目。ジュニアのチームとして創立され、その後カテゴリーを上げながら2000年にトップチームを設立。16年JFLに昇格するも18年に降格。23年JFLに復帰し、2位。チーム名の由来は、BRIONac(ブリユナク)とBECCA(べか船の韻)の組み合わせがBRIOBECCA。これを「プリオベッカ」と発音。

GK	1	本吉 勇貴	おこしやす京都AC
DF	3	栗田 詩音	順天堂大学
DF	4	藤岡 優也	仙台大学
DF	5	吉田 武史	沖縄SV
MF	6	菊地 紘平	東京23FC
FW	7	秋葉 勇志	東京ヴェルディ
MF	8	富塚 隼	浦安ジュニアSCユース
MF	9	小島 樹	ラインメール青森
FW	10	峯 勇斗	VONDS市原FC
FW	11	東 駿	東京23FC
MF	13	若杉 好輝	東京23FC
MF	14	上松 瑛	ガイナレ鳥取
FW	15	松谷 昂輝	新潟医療福祉大学
GK	16	佐久間 幸一	順天堂大学
MF	17	橋本 龍馬	東京武蔵野シティFC
DF	18	藤森 隆汰	神奈川大学
FW	19	二瓶 翼	VONDS市原FC
DF	20	篠塚 愛樹	国士舘大学
DF	21	寺田 一貴	仙台大学
DF	22	富田 英寿	東洋大学
MF	23	岩出 拓也	BTOP北海道
FW	24	林 容平	ブラウブリッツ秋田
GK	25	天野 友心	レイジェンド滋賀FC
DF	26	笠嶋 哲太	東洋大学
DF	27	志村 滉	松本山雅FC
MF	28	伊藤 純也	日本体育大学
FW	30	井上 翔太郎	VONDS市原FC
MF	31	荒井 大	東京ユナイテッドFC
DF	32	豊島 朱凌	明海大学
DF	33	羽角 康生	HBO品川
FW	34	阿部 要門	モンテディオ山形
GK	35	松野 輝樹	東洋大学
DF	37	長田 健	FC神楽しまね
MF	39	山崎 広大	東京ユナイテッドFC
DF	40	富永 涼大	東京国際大学

※2024年10月11日時点

“三重県民宣言”

三重県には、Jリーグがない。新幹線も、空港も、大きな都市もない。でも、ここには三重県民の“夢”がある。三重県民は控えめだけど、その内に秘めた情熱は熱い。どこか誠実で、いつだって一生懸命だ。だから、三重県民が好きだ。

西日本と東日本が交わるこの地で、古い伝統と新しい風が絶妙に混ざり合っている。都市の便利さに憧れつつも、やっぱりこの穏やかな生活が一番落ち着く。それが、三重県民だ。その場にただで「あいつ、俺の教え子なんやで!」と恩師になるフレンドリーさ。つついっ過剰になっちゃう「おもてなし」。そんなところも、好きだ。

そして、実は全国で一番“経済的に豊か”(国土交通省資料より)なのに、そんなことは誰も気にしていない。その謙虚さ。そういうところが、三重県民らしい。

そんな僕らには、ヴィアティン三重がある。地域のために、そして子どもたちの未来のために、Jリーグを目指して戦うクラブがある。三重県民として全力でプレーする選手たちがいる。彼らは僕たちの誇りだ。Jリーグ昇格へ、チャンスはまだある。今節も挑戦し続ける。

“見栄”っ張りって何が悪い?だって、僕らは“三重”県民だ。

さあ、今節は三重県民応援DAY。是非、スタジアムでお会いしましょう!



藤牧 祥吾

2015~2019年 ヴィアティン三重でプレー。19年をもって現役引退し、22年にクラブコミュニケーターに就任。

VEERTIEN NEWS

ヴィアティンニュース



REGIEVO×VEERTIEN マウンテンパーカー

¥11,000(税込) サイズ/SS-S-M-L

今年もファッションブランド「REGIEVO」とのコラボ商品が登場。

これから肌寒くなってくる季節にピッタリなマウンテンパーカーは、ブラックを基調としており日常使いにも便利なアイテム。エンブレム内のライオンをあしらったロゴもポイントの一つです。

※在庫数には限りがございますので、予めご了承ください。

森建太

MORIKENTA



誰が出てもおかしくない。
競争できる環境。



PICK UP PLAYER

—前節、沖縄戦の振り返りをお願いします。

メンバーを大幅に入れ替えて臨みましたが、選手全員がやるべきことは理解していますし、勢いをもって試合に入りました。ボールを持つ時間は直近の2戦よりは長かったですが、ゴール前のアグレッシブさや強引さが少し足りなかったかなと感じます。全体的にラインが低かったのもっと背後のケアを自分がして、強気なラインコントロールが必要だと思いました。

—今節の浦安戦にも繋がる収穫は？

どのメンバーが出て、守備戦術などやることが整理されていることを体現できていたのかなと思います。カウンター対応は素晴らしかったですし、頼もしかったです。浦安戦に向けては誰が出てもおかしくないし、競争できる環境はポジティブだと思います。

—メンバー争いが熾烈なGKというポジション。どんな想いでトレーニングに臨んでいますか？

1番は自分が出た時に何ができるかを考えながらプレーしています。0で抑えることはもちろんですが、もっと突き詰めていかないといけないので、1日1日のGKトレーニングは刺激的ですし、松本・折口に負けじとGK最年長として精進してます。

—久しぶりにデーゲームとなるホームゲーム。皆さまにメッセージを。

挨拶やお見送りのときに応援してくれた方々の笑顔が見たいので勝ちます！まだまだ暑いかもしれませんが、もっと熱い試合ができるように頑張りますので、ぜひラピスタに来て、後押しをお願いします！

2024 PARTNER ヴィアティン三重2024パートナー

